



風守博士の

かざもりはかせ

ちよつとえつちな研究

けんきゅう

For Adult Only

後編





それって
つまり体はちゃんと
気持ちいいって
ことですよね？

こんな風に
刺激されたら
気持ちに関係なく
体が反応するに
決まってるだろ

ならそれで
ないですか

難しく考えず
感じるまま



風守っ
もう……っ

うあっ

快感を
受け入れたら
どうですか



かざっ
あ!

ジュッ
ジュッ



んちゅ
味も濃いです

どうですか？
やっぱり足ユキで
興奮したんじゃない
ですか？

ぬゅ



おおくさん
たくさん
出ますね

うっ



はあ...

この前
口でした時より
たくさん
出ましたよ？

精液で靴下が
ぐちよぐちよに
なっちゃいました

足でグリグリ
するな



前はこちらを
味わってもらって
ないじゃないですか

後ろの穴…
けつまんこを



おん

け…っ!?



って風守
け…しりから
なんか
出てるぞ!?

なんか震えてるし

実はこんなことも
あろうと準備して
きたんですよ



んっ
栓を
抜きます…っ



…っ

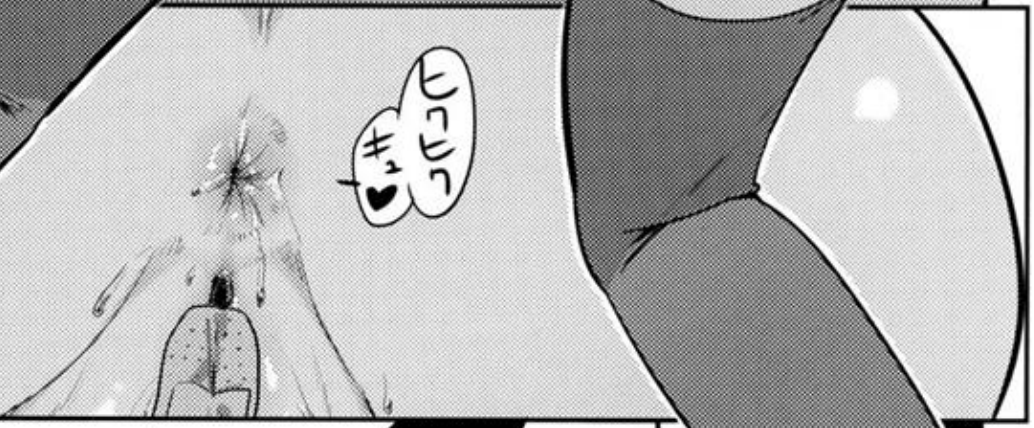


ふう

はあ

おまたせ
しました
準備完了です

まあ本当は
準備などしなくても
大丈夫なのですが
こっちのほう
が
雰囲気
で
るか
と



ドクッ
キョッ



それでは



新十郎様の方も
準備万端って
感じじゃないですか

新十郎様
私のけつまんを見て
興奮したんですね？

うるさいっ
けつまんことか
何度も言うなっ



ゴクッ





なんだこれ……

根本が閉まって中がグチヨグチヨで絡み付いて……



んっ♡

あっ♡



驚きましたか？
新十郎様

私のおしりは
真正正銘
アナルセックス専用の
けつまんこですので

入り口も
中も自由自在に
コントロールして

ちんぽに
最高の快楽を
与えることが
できるんですよ

きゅっ♡

ニュホ ニュホ ニュホ

こんな用途のためだけに肛門を造るなんて

やっぱりド変態だな
お前の体を造った奴は

ド変態なんて言う割に

新十郎様も随分この穴に夢中ですが？

さつきから微妙に腰動かしてますし

それにもう手錠外れてることに気がついてないですよ

え？

ビッパヤラ

どうします？
新十郎様
やっぱりド変態
けつまんこは
いやですか？

いいんですよ？
していただきたい

…ほら
新十郎様

早くしないと
ちんぽが
抜けちゃ
いますよ？

フッ

まじ



んああっ♡

かつ

風守っ!

カキ

エ



散々挑発したんだ
遠慮なんて
しないからな

やる気満々
じゃないですか



あんっ
新十郎様...っ

はげし...っ

ぐい

ジュボ

ジュボ

ジュボ

はげ

はげ

はげ





風守っ

中で
出して
もいい
かつ



ぐにゅ

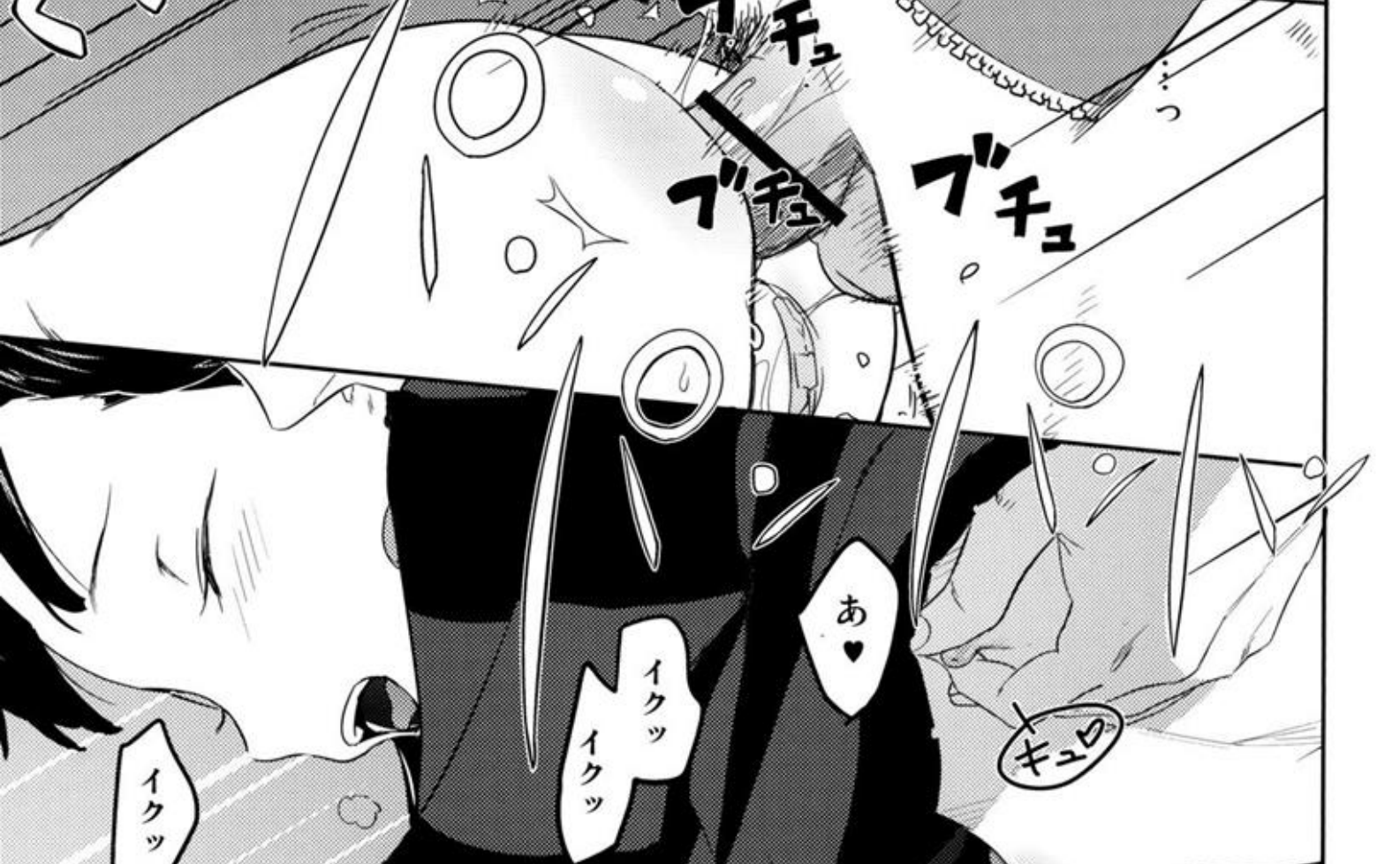
はいっ
おもいっ
きり
中
で
出
し
て
く
だ
さ
い
っ

中
出
し
で
私
を
イ
カ
せ
て
く
だ
さ
い
っ
♡

ホ

ホ

ジュ
ホ



あ♡

イクッ

イクッ

キュ♡

イクッ





ふう：
いかがでしたか
新十郎様

私のド変態けつまんこ
お気に召して
いただけましたか？

トロッ



決め台詞出た
ちんこ丸出して

…風守
俺達は
ただ生きて
落ちるだけだ…

んんっ



…ド変態

最高だな
…あとまあ本当は
手錠ブレイも
悪くなかった

…新十郎様

人は…
本音を出すと
キヤラ崩壊する
ものなんです
決め台詞最悪に
かっこ悪かったですよ

なんとなく完

3Pパートは漫画に出来なかったので
簡単なSSつくってみました



「ねえ ふたりとも何してるの？」

「因果…っ」

「(´; ;´) バレちゃった……w」

「新十郎様っ もっと奥まで突いてっ
もっと注ぎ込んでっ」

「風守っ そろそろ終わりにしないと
因果が帰ってくる…っ」

じゅぷ

ぎし

じゅぷ

しゅら

〜

「…三人して私をのけものにして
そんなことして楽しんでたなんて…」

「おちつけっ これはその…」

「ねえ…教えて？悪いのはどっち？」

「う…っ」

「…まあ新十郎は後回しにして
ここは泥棒猫を先にお仕置き
しておかなければいけないわね」

「…私をどうする気ですか？」

「そうね…まずお仕置きの前に新十郎から
絞りとったザーメンを返してもらおうかしら
それは私のものなの」

「じゅるるるるる ちゅぶ ぢゅずうううう」

「あーそんなに吸わないでっ」

「ちゅるるる…っ んっ
こんなに新十郎の精液を絞り取るなんて…
もう二度と新十郎のおちんちん啜え込む気が
起きないようにきついのを味わせて
あげないといけないみたいね」

「な…なんですかその腰のものは…!？」

「世にあまねくデータ様でも驚くのね？
貴方をお仕置きするために
新十郎のを参考にして特別に
こしらえてあげたの
まあ大きさは新十郎のより
二回りくらい大きいけど」



「因果っ その大きさは
さすがに無理です」

「ダメ お仕置きって
言ったじゃない」

「おっきい…っ ああっ」

「きつきつねえ…流石につらいでしょう？
もうおちんちんが大嫌いになるように
いじめてあげるから」

「あっ ああ奥潰されちゃう…っ」

「ほらほらっ
どう？少しは懲りたかしら？」

「もっと…っ」

「…え？」

「もっと もっと強く…めちゃくちゃにしてっ」

「うそ…っ 風守 あなたこんなのも感じられるの…っ」

「もっとちんぽで奥グリグリして子宮潰してえっ」

「…っ こんな絞られたらこっちが逆に…っ」



「新十郎っ
ちょっとそっちで
一人でしてる
暇あったら手伝って！」

「えっ いや俺は別に…」

「いいから早くこっちきてっ」

「因果 手伝うってどうすれば…」

「なんだっていいから
風守をやっつけてっ」

「めちゃくちゃだな…
文句言うなよ」



「新十郎様の
ちんぽおしりに入って…っ」

「新十郎！ 余計に中締め付けてきたじゃないっ」

「うるさいっ
お前がなんでもいって言ったんだろ…っ
…駄目だっ
さっき途中で止められたから
腰がとまらない…っ」



「新十郎!もうっこうなったら先に風守を
イカせるんだよっ」

「ああ!」

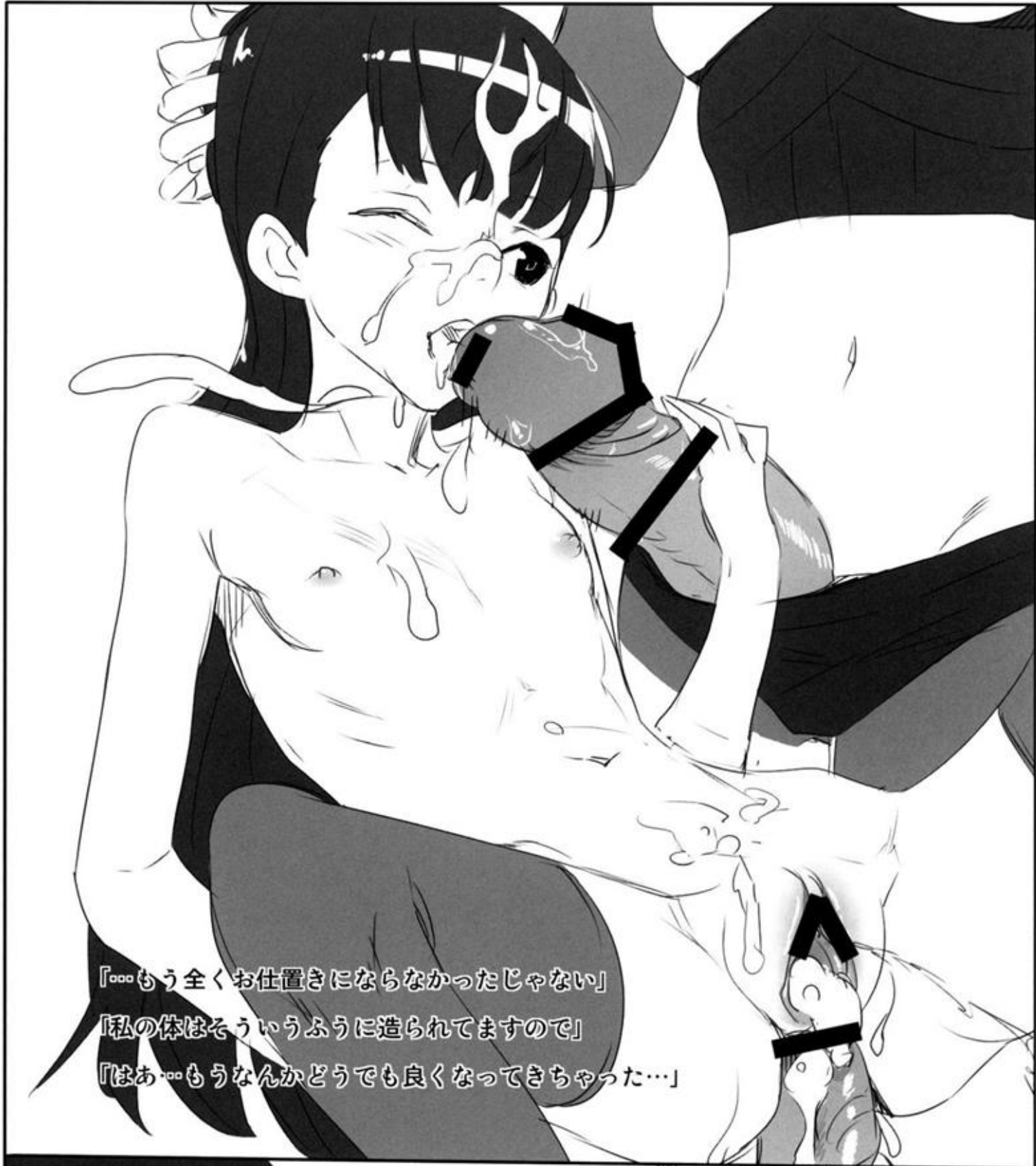
「ああっ二本が中でぶつかってるっ」



「もっとおっもっとゴリゴリして!
二人のしたいようにしてえっ!」

「因果っもう限界だ!」

「風守っ早くイクんだよっ」



「…もう全くお仕置きにならなかったじゃない」
「私の体はそういうふうに造られてますので」
「はあ…もうなんかどうでも良くなってきちゃった…」



え!?

…それは
同感です

やっぱり
新しいなら
新十郎の
ほうがいいわね

後書き

まずはここまでお読み頂きありがとうございます。

フルカラー本で予定はしていましたが

大人の事情で諦めました。すみません ...

そういえば、最近頭の中で考えた事の半分も出来ません・・・。

その場合、考える事を倍にすればいいのか、

それとも、考える事を半分にすればいいのかどちらなのでしょう？

UN-GO 本編で、

「人は堕ちていくだけだ」という名セリフがありますが、

最近僕も実感しております。

さてさて、次回イベントはコミックマーケット82です。

新刊はHARVEST2を予定しています。

ではでは、また会いましょう。

奥付

「風守博士のちょっとえっちな研究～後編～」

発効日：2012.06.24

印刷所：ねこのしっぽ様

発行：アジサイデンデン

HP：<http://ajisaidenden.x.fc2.com/>

MAIL：ajisaidenden@gmail.com

18歳未満の閲覧・譲渡禁止

無断転載・無断複製禁止

WEBへアップロード及び、公開の禁止

ご意見、ご感想お待ちしております。



アシサイテンテン

制作

22

22

